

警戒レベル4で

危険な場所から 全員避難!!

避難とは難を避けること、つまり安全を確保することです。
安全な場所にいる人は、避難する必要はありません。

風水害への備え

最近の雨の降り方は、ゲリラ豪雨といわれるように短時間に集中的に降る傾向が更に強まっています。事前に身の回りのどこに危険な場所があるのか確認し、そして様々な方法で発信されている防災気象情報を有効に活用して避難行動に結びつけることで、被害を減らすことができます。

■町が出す避難情報で確実に避難しましょう！
気象庁などから出る河川水位や雨の情報を参考に自主的に早めの避難をしましょう！

名称：警戒レベル
発信者：町（災害対策本部）・気象庁
内容：避難情報

名称：警戒レベル相当情報
発信者：気象庁や岡山県
内容：河川水位や雨の情報

警戒レベル	住民がとるべき行動	避難情報等
5	命の危険 直ちに安全確保	緊急安全確保 (町から発表)
4	危険な場所から 全員避難	避難指示 (町から発表)
3	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難 (町から発表)
2	自らの避難行動を確認	避難準備 (町から発表)
1	災害への心構えを高める	早期注意情報 (気象庁発表)

防災気象情報 (警戒レベル相当情報)			
1級河川などの氾濫		大河川以外の氾濫、低地の浸水	
急傾斜地のがけ崩れや土石流			
5 相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報
4 相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報
3 相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報
2 相当	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報
1 相当	大雨や土砂災害の早期注意情報を参考にする		早期注意情報

